

第6次総合計画の進行管理について

1 目的

総合計画を効果的かつ着実に推進するため、進捗状況を定期的に把握・分析し、進行管理を行う。

実施計画は、計画期間を3年間、ローリング方式により毎年策定することとし、計画更新の際に事業を追加、見直しすることにより、計画を推進する。

2 実施方法

(1) 内部評価

定量評価及び定性評価を実施。定量評価は評価指標（統計データなど）の確認、定性評価は数値で測れない部分の分析を予定。

(2) 市民等・外部評価

市民アンケート調査による評価指標の数値確認、市民参加によるまちづくり会議を通しての意見交換を実施するとともに、外部有識者からの評価・検証を予定。